

軽自動車税(種別割)廃車申告書兼標識返納書  
(原動機付自転車・小型特殊自動車)

令和 年 月 日

松原市長様

つぎのとおり申告及び標識の返納をします。

申告の理由	種 別			
廃 車	原動機付自転車	小型特殊自動車	標 識 番 号	松原市
<input type="checkbox"/> 廃棄 <input type="checkbox"/> 譲渡 <input type="checkbox"/> 転出 <input type="checkbox"/> 盗難・紛失 <input type="checkbox"/> その他 ( )	<input type="checkbox"/> 第一種 一般原付 (0.05L又は0.6kW以下) <input type="checkbox"/> 第一種 特定原付 (0.6kW以下) <input type="checkbox"/> 第二種 乙 (0.09L又は0.8kW以下) <input type="checkbox"/> 第二種 甲 (0.125L又は1.0kW以下) <input type="checkbox"/> ミニカー	<input type="checkbox"/> 農耕作業用 <input type="checkbox"/> その他 ( )	廃車年月日	令和 年 月 日
			備考	入力

納 税 者 (申告)	住所又は所在地	〒 □□□-□□□□		主たる定置場	1. 左記所有者の住所又は所在地と同じ			
	(フリガナ)氏名又は名称				2. 松原市 ( )			
	生年月日	明・大・昭・平・令 年 月 日	電話番号		車 名	型式及び年式	原動機の型式番号	
	住所又は所在地	〒 □□□-□□□□		車台番号	型式認定番号	総排気量又は定格出力	L kW	
義 務 者 (使用者)	(フリガナ)氏名又は名称			長 さ	幅	最高速度		
	生年月日	明・大・昭・平・令 年 月 日	電話番号		標識返納の有無	標識返納がない場合、その理由		
				1. 有	イ. 盗難    ロ. 紛失    ハ. 破損    ニ. その他 ( )			
届 出 者	住所又は所在地			2. 無	〔具体的に: 〕			
	(フリガナ)氏名又は名称			盗 難 (紛失) 届 出	届出年月日	令和 年 月 日	被害年月日	令和 年 月 日
	電話番号			届出警察署	警察署 交番・駐在所			
	届出者確認資料		<input type="checkbox"/> 運転免許証 <input type="checkbox"/> 健康保険証 <input type="checkbox"/> その他 ( )		受理番号			
				場 所				
				届 出 人				

- [ご注意] ① 虚偽の申告又は報告をした場合は  
地方税法第448条の規定により、30万円以下の罰金を科される場合があります。  
② 正当な理由がなくて申告又は報告をしなかった場合は  
松原市市税条例第88条により、10万円以下の過料を科される場合があります。  
③ 販売店を除く同一世帯の親族以外の方が申告される場合には委任状等が必要となります。  
また販売店及び委任状等をお持ちの方は続柄欄の記入の必要はありません。

以上の理由に相違なく、標記の旧標識について問題が生じたときは、当方の責任において  
処理いたします。また、今後この標識を発見したときは、直ちに返納いたします。

申告済証	返証	無	返納	再発行	弁償金	要	否
------	----	---	----	-----	-----	---	---

(※申告済証を紛失し、再交付を希望する場合には車台番号の石刷りを添付ください。)

#### 第34号様式記載要領

- 1 この申告書は、原動機付自転車又は小型特殊自動車1台ごとに作成すること。
- 2 「申告の理由」及び「種別」の各欄には、該当箇所の□（チェック欄）にレを記入すること。
- 3 「廃車年月日」の欄には、納税義務が消滅した年月日を記入すること。
- 4 「納税（申告・報告）義務者」の欄の「住所又は所在地」には、都道府県、市町村名、番地まで記入すること。  
また、納税義務者等がビル等に入居している場合又は同居人である場合には、ビル等の名称のほか棟号数、室番号又は〇〇様方のように、郵便物が確実に届くように記入すること。
- 5 「納税（申告）義務者」の欄には、所有者と使用者が同じである場合は、所有者欄のみを記入すること。
- 6 「届出者」の欄には、申告に来た者が納税義務者以外の者である場合に記入すること。
- 7 「主たる定置場」の欄には、申告の際の主たる定置場が所有者の住所又は所在地と同じである場合については1を○で囲み、それ以外の場合については2の欄にその住所又は所在地を具体的に記入すること。
- 8 「長さ」、「幅」及び「最高速度」の欄は、特定原付の申告時のみ記入すること。
- 9 「標識返納の有無」の欄には、標識の返納が有る場合には1を、また、標識の返納のない場合には2を○で囲むこと。なお、標識の返納のない場合については、その理由に該当する項目を○で囲み、具体的な理由を〔 〕内に記入すること。
- 10 「盗難届出」の欄には、「申告の理由」又は「標識返納がない場合、その理由」欄において「盗難」に該当する場合に、その盗難を届出た年月日、被害年月日、届出警察署及び受理番号を記入すること。